カーボンレポート

東京都低炭素ビル実績表示

この書面は、都民の健康と安全を確保する環境に関する条例に基づく「地球温暖化対策報告書」(都内の中小規模事業所を対象)により東京都に報告したCO2排出量の実績等を、地球温暖化対策指針に基づいて表示するものです。

No.A1480-0713

報告書提出 事 業 者 名

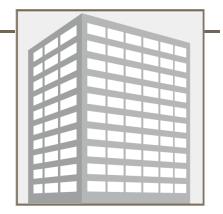
みずほ信託銀行株式会社

事業所名

グランデュオ神山町

住 所

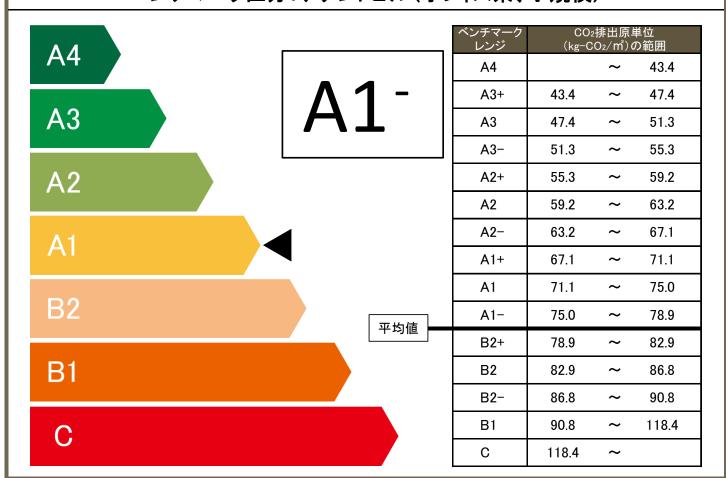
渋谷区神山町7-12



 実績年度
 年間CO₂排出量
 延床面積
 CO₂排出原単位 (延床面積当たりの年間CO₂排出量)
 主たる用途

 2021 年
 117 t
 1517.80 m²
 77.0 kg-CO₂/m²
 事務所

ベンチマーク区分:テナントビル(オフィス系、小規模)



[※]ベンチマークは、都内の中小規模事業所のCO2排出水準 (CO2排出原単位の水準)を15段階で示す指標です。(詳細は、『自己評価指標 (ベンチマーク) 解説書』(東京都 環境局発行)を参照)

[※]CO₂排出水準は、ビル側の地球温暖化の対策の推進状況だけでなく、ビルの稼働状況や入居者の取組等の影響を含むものです。

[※]本書面の記載内容は、第三者の検証を受けたものとは限りません。また、報告書提出事業者の事業所範囲についての内容であるため、区分所有等の場合、基本的にビル全体の内容と一致しません。共有の場合は、持分割合に応じたものとなっています。

▶ 地球温暖化対策の実施状況

<u>地球温暖化対策の実施状</u>	况	
	重点対策	その他対策
	対策名	—————————————————————————————————————
	テナントにエネルギー使用量提供	
組織体制の整備		
	ウンスマルかはおにせべんかに	
エ ネ ル ギ 一 等 の 使 用 状 況 の 把 握	自ら入手可能な情報に基づく把握	
	エネルギー使用量の前年度比較	
	■ 空室・不在時等のこまめな消灯	
運用対策	空室・不在時等の空調停止	
	共用部照明のフロアごとの管理	
	八川印無例のプログ ここの 自建	
設 備 保 守 対 策	ランプ等の定期的な清掃・交換	
	空調フィルターの清掃・点検	
設 備 導 入 対 策	■ ■ 高効率照明器具の採用(屋内)	
	Improve the sea of the Section of American	
	·	

上記は、本事業所が実績年度に実施した対策です。

•	補足説明(自由記入)

◆ 注記

ビルのCO₂排出原単位(延床面積当りの年間CO₂排出量)は、ビルの断熱性能、設備・機器のエネルギー効率及び運用・保守管理状況を、総合的に示すビルの省エネルギー指標です。東京都が提供するベンチマークは、中小ビルのCO₂排出原単位の平均値を用途別・規模別に示しており、その平均値から個々のビルのCO₂排出原単位がどの程度離れているかをみることで、当該ビルの低炭素レベル(省エネ性能)を評価することができます。

なお、ビルのCO₂排出原単位は、空室率、駐車場や電算室の有無、稼働時間、入居テナントの種類や入居 テナントのエネルギーの使い方等によっても影響を受けます。ベンチマークは、こうした様々な要因も包含し た平均値を示していますが、省エネの取組以外の要因が著しく大きい等の場合、評価者は、これらの要因が どの程度、CO₂排出原単位に影響を与えているかを考慮する必要があります。詳細は、『自己評価指標(ベン チマーク)解説書』(東京都環境局発行)をご参照ください。